

平成29年農作業標準賃金について

※消費税は外税です

作業区分	内 訳	賃 金	摘 要
箱育苗	1箱当り	700 円	購入種子に限る
水田耕起	10a当り	3,500 円	ロータリー耕、プラウ耕、土地改良未実施地区は30%を限度に考慮する
	10a当り	3,000 円	2番耕、土地改良未実施地区は30%を限度に考慮する
代かき	10a当り	6,000 円	土地改良未実施地区は30%を限度に考慮する
田植え	10a当り (機械)	6,500 円	補植別、土地改良未実施地区は30%を限度に考慮する。側条施肥8,000円 肥料委託者負担
薬剤散布	10a当り (粒・粉剤)	1,000 円	薬剤委託者負担
	10a当り (液剤)	1,500 円	
麦・大豆播種	10a当り	3,500 円	〔施肥、播種復土〕肥料、種子委託者負担
刈り取り [水稲・麦]	10a当り バインダー	6,000 円	燃料、結束縄は委託者負担
	10a当り コンバイン	16,000 円	土地改良未実施地区は30%を限度に考慮する、籾・麦運搬別、寄せ刈り別、倒状状況により5,000円以内加算
大豆刈取	10a当り コンバイン	10,000 円	
脱穀	10a当り	6,000 円	
乾燥	水稲	1,000 円	60K g 当り
	麦	1,500 円	調整含み 60K g 当り
籾摺り	水稲	500 円	調整含み 60K g 当り
	陸稲	600 円	
溝堀・畦畔作り	1m当り	60 円	
肥料散布	10a当り	1,000 円	10a標準5袋、1袋増毎100円加算(運搬含み)燃料、機械請負人持ち
一般作業	一日当り	6,400 円	1日8時間標準

平成29年の農作業賃金等の標準額を、農業委員会総会（H29.1.20）において上記のとおり設定しましたのでお知らせします。ほ場条件及び作業内容等を考慮し、当事者間で決定してください。

平成29年（1月～12月）の賃借料水準（10a）

平成28年1月から12月までに締結（公告）された賃貸借における賃借料水準（10a 当たり）は、以下のとおりとなっています。

1. 水田（水稻）の部

（単位：円、件）

締結（公告）された地域名		平均額	最高額	最低額	データ数	備考
中部・南部	基盤整備地域	14,600	21,000	7,500	39	
	未整備地域	10,800	14,000	6,900	18	
北部	基盤整備地域	13,900	18,000	10,000	22	
	未整備地域	12,000	14,500	6,900	23	
市貝町平均		12,800				

2. 畑（普通畑）の部

（単位：円、件）

締結（公告）された地域名		平均額	最高額	最低額	データ数	備考
中部・南部	基盤整備地域	4,900	5,000	4,500	6	
	未整備地域	4,600	5,000	3,000	12	
北部	基盤整備地域	4,300	4,500	4,000	8	
	未整備地域	4,400	5,000	3,800	4	
市貝町平均		4,600				

改正農地法（平成21年12月15日施行）により、標準小作料の制度は廃止になりました。

※1 賃借料を物納支給（玄米）としている場合は、農林水産省発表の平成28年産コシヒカリの相対取引価格を参考に60kg当たり13,800円で換算しています。

※2 金額は、算出結果を四捨五入し100円単位としています。

※3 上記の金額は消費税は含まれておりません。

※4 昨年の賃借料の平均のデータですのでご参考程度にお使いください。